



I 環境保全を重視した施策の展開 732,885千円（うちやまがた緑環境税518,323千円）

① 環境保全を重視した森林整備の推進（671,785千円 うち緑環境税457,223千円）

◆ 荒廃森林緊急整備事業 1,300ha（林業振興課：664,789千円 うち緑環境税450,227千円）

□ 水源かん養など公益的機能の高い森林を育成（針広混交林整備）事業量50ha 18,301千円（うち緑環境税13,717千円）
スギ人工林に広葉樹を導入するための強度の間伐及びこれに必要な森林作業道の設置など

やまがた緑環境税による整備
森林整備 20ha 7,366千円（うち 税7,366千円）



～自然生態系が豊かで公益的機能が高度に発揮される森林へ～

国庫補助事業を活用した整備（環境林整備事業）
森林整備 30ha 10,935千円（うち 税6,351千円）



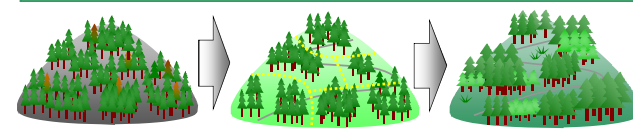
将来のすがた

□ スギ人工林の再生を起点とした

環境に配慮した森林経営の展開（長期育成林整備）事業量840ha 463,565千円（うち緑環境税253,587千円）

間伐及びこれに必要な森林作業道の設置など、森林組合等が森林所有者に代わって施業を一元管理し、森林の公益的機能を持続的に発揮する仕組みを構築

やまがた緑環境税による整備
森林整備等 300ha 151,196千円（うち 税151,196千円）



～多様な樹齢からなる森林が面的に配備され、公益的機能が持続的に発揮される森林へ～

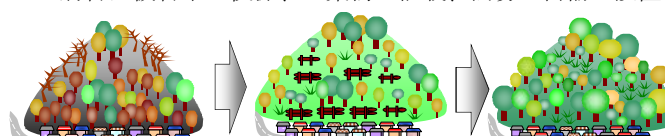
国庫補助事業を活用した整備（森林環境保全直接支援事業）
森林整備等 540ha 312,369千円（うち 税102,391千円）



将来のすがた

□ 病害虫等で荒廃した里山林の再生（里山林整備）事業量410ha 182,923千円（うち緑環境税182,923千円）

病害虫被害木の伐採、広葉樹の植栽、簡易土留柵の設置など



～多様な樹種や年齢で構成する緑豊かな明るい里山林へ～

森林景観整備
人と動物との共存林整備
（市町村補助
補助率10/10）



将来のすがた

◆ 森林資源再生事業 53ha（林業振興課：6,996千円）【新規】

環境に配慮した森林経営の展開（再造林）

再造林とその後の保育施業を、森林組合等が森林所有者に代わって一元管理し、森林の公益的機能を持続的に発揮する仕組みを構築



将来のすがた

② 環境保全に配慮した資源循環利用の促進（61,100千円）

◆ 森林資源循環利用促進事業 63,000m³（林業振興課：53,300千円）

間伐等に伴い発生する低質材を、合板や燃料用ペレット等に利用するための搬出等に対し支援を行う。

- ・合板等：38,000m³ ・バイオマス燃料：25,000m³



◆ やまがたの木の暮らし・街づくり促進事業（林業振興課：1,250千円）【新規】

豊かな木のある暮らしの実現に向けて、未利用間伐材を活用した木工製品の普及と利用拡大を図る。



◆ 広葉樹林健全化促進事業

（里山林の若返りと資源の積極活用）6,000m³（林業振興課：6,250千円）

ナラ枯れ被害木を伐採してナラ林の若返りと害虫の駆除を行うとともに、チップ等への活用を進めるため、搬出及び作業道の設置に支援を行う。

- ・伐採搬出支援：6,000m³ 6,000千円 ・面的防除支援：5箇所 250千円



◆ ナラ枯れ被害対策検証事業（林業振興課：300千円）

面的防除対策等の手法検討や、効果の検証等を行う。

III 新たな森づくりの推進（26,377千円）

① 推進体制の整備（17,651千円）

【やまがた緑県民会議】（みどり自然課：1,580千円）【拡充】

緑県民会議の開催、緑環境税制度の評価検証

【森づくりサポート体制推進事業】（みどり自然課：16,071千円）【拡充】

県民参加の森づくり活動の総合的な支援、指導者等人材の育成



② 普及啓発の強化（8,726千円）

【みどりの循環県民活動推進事業】

（みどり自然課：8,102千円）【新規】

- ・県民が気軽に森づくりに参加できる仕組みの構築（森のホームステイ、間伐体験、木工教室の開催等）
- ・森の感謝祭の開催
- ・やまがた緑環境税の普及啓発 等



【水資源保全推進事業（一部）】

（環境企画課：300千円）

水資源と森林の保全に関する啓発

【やまがた緑環境税広報事業】

（税政課：324千円）

やまがた緑環境税の周知、広報

5年間の森林整備面積目標

今後5年間（H24～28）で適切に整備された森林が6,500ha増加
（※内訳：特に保全上重要な人工林3,500ha、特に荒廃が顕著な里山林3,000ha）

みんなが安心して
暮らせる緑豊かな
「やまがた」

5年後の森づくり参加人数目標

今後5年間（H24～28）で、約2万人増加
（H19）6万人→（H23）8万人→（H28）10万人